

東京湾アクアラインの通行料金無料化を提言



陳情書を甘利行革大臣に渡す大泉会長と交通アクセス向上検討委員長の吉村理事

交通アクセス向上検討委員会では、会の最高顧問である4名の衆議院議員の方に標記陳情書を手渡ししました。まず、12月4日に大泉政治会長と吉村保典委員長、北村正敏幹事長の3名が、甘利 明行政改革担当大臣を東京の大臣室にうかがい、東京湾アクアラインの通行料金無料化に関する陳情書を提出しました。これは、政府が検討中の、高速道路料金の土日祝日を1000円とする定額料金制にならない、東京湾アクアラインも通行料金の見直しを提言したものです。

この陳情書のねらいは「県央から東名高速道路 首

都高速3号線を通って千葉方面に行く路線は常に渋滞で、東京湾アクアラインの無料化が実現できれば、これらの渋滞が解消するのではないかと考えています。もしこの措置が実現できて渋滞が解消できれば、その経済効果は計り知れないものとなり、県央経営者会の活動に一層の弾みがつくものと考えています。

また、甘利大臣に続き、12月8日の第19回例会では、亀井善太郎衆議院議員にも同様の陳情書をお願いし、河野洋平衆議院議長と河野太郎衆議院議員には秘書の方を通じてお願いしました。

行政改革担当大臣 甘利 明殿
平成 20 年 11 月 吉日

東京湾アクアラインの無料化に関するお願い

県央経営者会会長 大泉 政治

東名高速道路は1969年に開通してよりほぼ40年にわたり、日本の動脈として重要な働きをしてまいりました。特に、神奈川県と東京都の県央地域から首都高速道路に乗り入れる場合は、非常に有効便利な交通手段として重宝してまいりました。

しかし近年は、用賀の料金所がネックとなり常に渋滞となっております。そしてさらに千葉方面への連絡は、首都高速道路を通過するか湾岸道路を通るかという2つの方法しかなく、そのため全線に渡り恒常的な渋滞を引き起こしております。

一方、東京湾アクアラインの建設はこれら渋滞の解消を狙ったものと考えられますが、実際にはその活用が十分になされず、依然として首都高速道路の渋滞がなくなるという現実があります。そこで、アクアラインを含む外側環状道路の有効利用を促進すべく、神奈川県や千葉県が料金引き下げに動いていると聞いております。

しかし、現在設定されている利用料金、普通車3000円、大型車4950円を若干値下げしても、なかなかその利用普及は難しいと考えられます。そこで、先に国土交通大臣より提案のあった、高速道路料金の土日祝日は乗用車に限り原則1000円にする定額料金制にならない、東京湾アクアラインも、その利用料金を値下げするのではなく、無料にして政府提案と同じく2年間試行してみるならば、交通渋滞解消に有効な手段となると確信いたします。

ぜひ甘利大臣のお力により、東京湾アクアラインの利用料金2年間無料の試行をご決断いただきたくお願い申し上げます。

以上



例会では亀井衆議院議員に陳情書を手渡した。

小田急電鉄と今後の交流について 意見交換する

平成20年12月18日(木)に、大泉政治会長、「横箱ロマンスカープロジェクト」の飯田隆三委員長、幹事の野上 元氏の3名で、小田急電鉄本社を訪問しました。今回の会合は、亀井善太郎衆議院議員のお手配により実現しましたが、今後は定期的に交流を図っていきたくと考えています。

当日の小田急電鉄さんの出席者は以下の3名の方々でした。

執行役員総務部長 金子 一郎氏
 交通企画部課長 落合 敢二氏
 総務部総務担当課長 露木健勝 氏

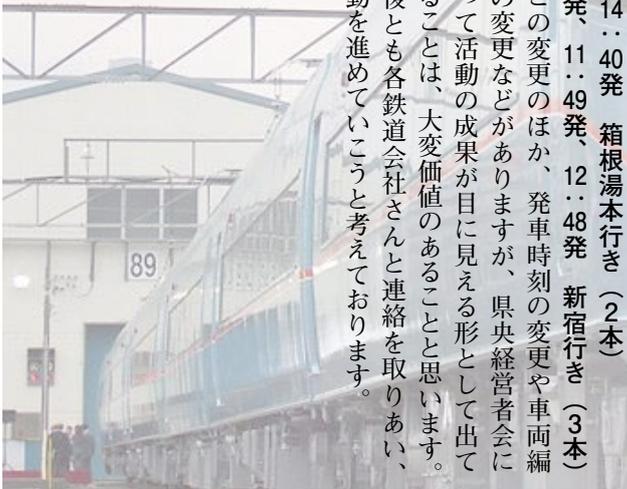
小田急電鉄さんを訪問した際要望した中に、本厚木駅へのロマンスカー停車本数の増加がありました。今回発表された3月14日からのダイヤ改正により、その一部が実現したことを報告いたします。

○ 新宿〜箱根湯本間を運行する下記のロマンスカーの停車駅に本厚木駅を追加。

- ①「平日 下り」 新宿11:40発、14:40発 箱根湯本行き (2本)
- ②「平日 上り」 箱根湯本10:17発、11:49発、12:48発 新宿行き (3本)



この変更のほか、発車時刻の変更や車両編成の変更などがありますが、県央経営者会にとって活動の成果が目に見える形として出てくることは、大変価値のあることと思えます。今後とも各鉄道会社さんと連絡を取りあい、活動を進めていこうと考えております。



県央経営者会第4回懇親ゴルフ大会成績

順位	会社名	氏名
優勝	(株)プライムワーク	石川 謙二
準優勝		李 国秀
3	(株)フィールドアップ	野上 元
4	(株)朝倉自動車	朝倉 弘一
5	(株)福森鉄工所	福森 真司
6	(株)大和ケミカル	中村 幹夫
7	(有)古賀産業	古賀 弘
8	トーカイ工業(株)	太田 光俊
9	和栄工業(株)	橋本 靖志
10	(株)ニクス	坂本 英夫
11	(株)クキタ	久木田八州
12	(株)武相	吉村 保典
13		堀江 悦子
14		斎藤紀美子
15	コベル電子(株)	前角 典男
16		亀井 鏡子
17	大山阿夫利神社	目黒 仁
18	(有)とみエイジェンシー	坂上 富子
19	(株)アイワ	井 寛明
20	(株)厚木地所	小笠原 隆
21	(有)三笠工業社	井上 康男
22	(株)オーイズミ	大泉 政治
23		関野 滋一
24	(株)オーイズミ都市開発	高橋 勝宏
25	(有)テクノイマイ	今井 安世
26	(株)タウンニュース社	山本 道子

* 会社名のない方は特別参加です。



第18回の例会は、時代の変化が激しい折から、基本に返って経営の勉強をしようという要望をいれて、小倉 徳彦先生を講師に向かえ、経営者のためになる講話をいただくことになりました。午前中は、第4回の懇親ゴルフ大会が開催され、会員有志が日頃の腕を競い合い、楽しい時間をすごしました。しかし、ゴルフの表彰式は夜の懇親会での発表となり、ゴルフの参加者は朝から夜までお付き合いをいただくことになり、体力的にも精神的にも大変な一日であったと恐縮いたしております。

第18回例会開催される

■ 日 平成20年11月4日(火) 午後6時30分から9時30分
 ■ 会 場 ゴルフ大会 本厚木カントリークラブ
 例会・懇親会 ロワジールホテル厚木 3階相模の間

県央経営者会第18回例会 特別講演

「新時代の経営戦略―激変する政治経済・国際情勢にどう対応するか」

経営コンサルタント 小倉 徳彦氏



私はこれまで悪法といわれる「会社更生法」の専門家として多くの企業の建て直しを行ってきました。「会社更生法」が悪法であるという

意味は、借金をしても、それを踏み倒して返さないでよい。そして所有していた土地とか建物も借金のかたに取られることはない。私はこういったことを続けていくと、資本主義は崩壊に行き着いてしまうと考えています。その原因は2つあります。その1つは、合理主義↓合理化↓利益追求。すなわち合理化が法の制限をかくぐつて悪いことをしてしまう。マルチ商法とかコンプライアンスの問題をひき起こしてしまう。合理主義が崩壊すれば当然資本主義も崩壊する。合理化の追求によって変な金儲けに走ってしまう。悪いことをして儲けることがまかり通ってしまうからです。

2つ目は民主主義がその基本としている、自由主義の行き過ぎである。義務を忘れた自由主義―自由と権利を主張するため、義務と責任がおきざりにされている。これによって資本主義は崩壊に追い込まれている。櫻井よしこさんによると、日本国憲法は「自由」が8回出ていて「権利」は16回出ている。それに反して「責任」は3回、「義務」は4回しか出てこないそうです。すなわち、日本の社会は権利と自由ばかり主張して責任を取らないでよい社会になっています。

大阪での挨拶は「もうかりまっか？」である。儲からないと経営者として認めてもらえない社会になって

いる。何をやってもいいから儲ける、という合理主義のおかしなところにいつている。

○「ペーパーマネー・ソサイエティ」について

ペーパーマネーとは、ゴルフ会員権とか商品券、切手やテレホンカードなど、持っているお金が換金できないマネーのこと。このペーパーマネーは、発行されたもののうち30パーセントは換金されないことを想定されているので、発行元は合理的に（勝手に）使い込んでいる。電話の会員権などはいつの間にか値打ちがなくなっている。この最たるものがサブプライムである。

資本主義は本来「金」を積んで紙幣を発行してきた。現在は、「金」を積まないで勝手に印刷しているので、国が破産すれば紙幣は単なる紙切れとなる。ここで、歴史は繰り返すということを考えなければならぬ。昭和20年8月15日の終戦の日と、平成20年8月15日は相似形である。現在は、昭和20年と何も変わっていない。現在、一千兆円という借金を抱えているのは昭和のあの時と同じである。国の借金がどうしようもなくなると、結局は国民に付けを回してくる。だから国は憲法29条を変えて、国民の財産を没収してしまえるようにしたい。憲法改正の議論は実は9条の改正ではなく、29条の改正を狙っているのである。

この日本を立て直すのは、地に密着している中小企業である。例えば銀行は50歳になると給料3割カットになり、あとは退職金で生きるしかない。メーカーはもつとひどいことになっている。50歳以上を首切りしたので、現場が動かなくなってしまう。終身雇用制をアメリカの横槍によってやめてしまったから、日本の年金制度はあと8年たったら廃止になる。やめるこ

とが決定されたから、名簿が廃棄されたのであつて、なくなったのではない。2016年になると、年金制度は社会保障制度に組み入れられることになっている。年金が全部税金でまかなわれる代わりに、生活保護者だけに支払われる。

○これからの経営はどうすればよいか？

国が国民の財産を没収できなければ、支払いをしないうことになる。では、われわれはどうすればよいか。それは、一つはコラボレーションを考えること。何と何を組み合わせればよいかを考えることである。異業種交流で何か新しいことをやろうとしてもだめ。経営は本業に徹することが原理原則で、他の業種で売れそうなことを素人の人がやっても失敗する。本業から離れないで、コラボレートすることを考える。自分のところの商品を、何と組み合わせたらどうなるかを考えるとよい。

もう一つはプラグビリティ。プラグを差し込んでみて何が出来るかを考えること。1つの情報と1つの情報をつなぐと何が出来るか。新しい能力が出来る。この言葉を考えたのは、田原惣一郎氏であるが、今は情報をコントロールしないとだめで、世間は何を求めているかを知らなければならぬ。単品の販売だけではだめ、何とコラボレートすればよいか考えなければならぬ。自分の本業がどういう形で活用できるかを考えることが、経営のポイントとなる。



県中央経営者会第19回例会(忘年例会)開催される



平成20年12月8日(月)午後6時よりロワジールホテル厚木の暁紅の間において、忘年例会が盛大に開催されました。今回の例会は、純粹に忘年会として会員の皆様に楽しんでいただくという趣旨で、前半はマジックショー、後半は大福引き大会という構成でした。マジックは、各テーブルを2名のマジシャンが回りながらマジックを見せて見せるという趣向で、参加者はすぐ目の前で繰り広げられるマジックに、何とかしてタネを見破ろうと必死で見えていましたが、どうしても見破ることはできませんでした。



福引賞品提供者名一覧

No.	賞品名	提供者名
1	煎り上手	(株)海津工業所(海津 光秀氏)
2	業務用洗剤1年分	(株)ニクス(坂本英夫氏)
3	ヤクルトタフマンとカレンダー	厚木ヤクルト販売(株)(高田喜八氏)
4	一伸 お食事券	(有)かじや(小林伸吾氏)
5	厚木地ビール	厚木ビール
6	カット無料券	(株)アール(川添 勝憲氏)
7	スポーツクラブペア利用券	(株)フィールドアップ(野上 元氏)
8	箱根小涌園ユネッサン入場券	同上
9	OSKセレクトハーブ	森久保薬品(株)(森久保 貴彦氏)
10	特製パスタオルセット	(株)苺辺商店(苺辺 博行氏)
11	特製タオルケット	同上
12	NHK大河ドラマ「篤姫」芋焼酎	(株)大東繊維(末澤 広子氏)
13	完熟メロン	(株)海老名鋼材(横手久枝氏)
14	セブソイルオリジナル商品	(株)アイプランニング(増田健治氏)
15	パナソニックシェーバー	(株)誠電社(竹村和子氏)
16	住宅用非常保安灯	同上
17	バス用品詰め合わせ	三井住友銀行法人営業部(京谷 典昭氏)
18	タイの果物	(株)大和ケミカル(中村幹夫氏)
19	カラープリンター	神奈川ウチダシステム(福島 康成氏)
20	米屋きゆうさんのお米	いちかわライスビジネス(株)(市川 稔氏)
21	手染めのTシャツ、バッグ	ギャラリー慶(安齋 蒼慶氏)
22	生花	(株)厚木花環センター(土屋義行氏)
23	ドリップ式コーヒー詰合せ	レストランけやき
24	フラッシュメモリー	(株)スタジオ246(北村正敏氏)
25	九重桜アイスクリーム	(有)すみれ彩館(小泉順一氏)
26	伊勢原長寿玉子	センチュリーハウジング(株)(飯田隆三氏)
27	伊勢原長寿玉子	大山阿夫利神社(目黒 仁氏)
28	ビール券	(株)アイワ(井 寛明氏)
29	豚漬け	(株)天幸総建(鈴木 忠氏)
30	キャンドル	(株)コモン不動産研究所(栗原 茂明氏)
31	ワイン2本入れ	(株)富士テクノソリューションズ(高井 男氏)
32	「わん」割引券	(株)オーイズミ(大泉会長)
33	モーツァルト詰合せセット	(有)金井酒造店(佐野英之氏)
34	生マグロ	(株)イカイ厚木(本田久米子氏)
35	大泉賞	(株)オーイズミ(大泉会長)



掲示板 会社紹介

この掲示板では会員の方の会社を紹介しております。会社案内、イベント案内など何でも掲載OKですので、是非、あなたの会社もPRしてみたいはいかがでしょうか！。掲載無料ですので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

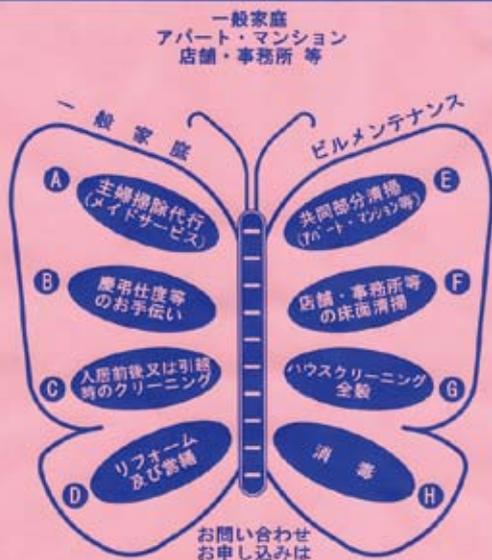
生命の源水を大切に…

トイレ・蛇口の水漏れ修理から
リフォーム新築工事まで

オリエンタル設備工業(株)

〒243-0815 厚木市妻田西三丁目24番34号
TEL. (046) 221-2760
(046) 223-3988
FAX. (046) 221-7010

お掃除おまかせ!!



有限会社 **とみ** エイジェンシー
海老名市上今泉 5-3-36
TEL 046 (234) 9535
FAX 046 (234) 9525

第20回例会 新春のつどいのご案内

日時 平成21年2月2日(月) 午後6時より
会場 ロワジールホテル厚木 2階 暁紅の間
参加費 2000円
講演予定 講師 野口 秀行(のぐち ひでゆき)氏
テーマ 「サブプライムローン、円高、株安が中小企業に与える影響について」

内容

■アメリカのサブプライムローン問題をはじめとして、今、日本経済を取り巻く環境が大いに懸念されるところです。ですが、これらの諸問題は、視点を変えると日本経済にとっては必ずしもマイナス材料ばかりとは言えません。まず、サブプライムローン問題については、欧米の金融機関に比べ日本の金融機関の損失は比較的軽微で済み、世界の金融市場における日本の金融機関の相対的地位は高まってきました。また、円高、株安については、当面は確かに厳しい状況が続きますが、世界で最もエネルギー効率の高い日本産業の優位性が生きてくることとなります。必ずしも悲観的な見通しばかりではありません。幅広い知識を持つ講師が、今後の日本を取り巻く状況を分かりやすくお話しいたします。

【講師紹介】

1950年熊本県生まれ

- ノースアジア大学経済学部特任教授
- 経営コンサルタント (野口秀行事務所代表)
- (社)民間活力開発機構専門委員
「まちづくりITS研究会」座長
- 都市基盤整備公団・都市整備フォーラム企画委員
- (財)広域関東圏産業活性化センター
「街づくり組織に関する調査委員会」委員
- 経済産業省中心商店街再生研究会委員
- 中小企業基盤整備機構タウンマネージメント委員会委員
- 高松市丸亀町タウンマネージメント委員会委員
- 元日本政策投資銀行地域政策研究センター主任研究員



申込先 県中央経営者会事務局
〒243-0017 厚木市栄町1-16-15
厚木商工会議所 403号
電話 046-296-7010

前回の例会で会員の方の名刺を作ってほしいとの依頼がありました。これは、表面が「県中央経営者会 会員 名前〇〇」で県中央経営者会の住所、電話番号等が入り、裏面に各会員の名前、会社名、住所等を入れるものです。県中央経営者会以外の会をお使いいただいたり、新規の会員を勧誘したい時などにお使いください。ご希望の方は事務局までお申し込みください。製作費は無料です。

会員の名刺作ります

事務局便り